

《自治体職員＋民間事業者等向け》

地域課題解決に向けた**官民**連携講座

～事例から学ぼう！地域課題解決のキーとなるのは？～

「地方創生SDGs官民連携プラットフォーム (<https://future-city.go.jp/platform/>)」では、地域におけるSDGsの達成・地域課題の解決を通じた持続可能なまちづくりの実現に向けて、官民連携を推進しております。

本セミナーでは、官民連携に積極的に取り組む北海道更別村からデジタル化の取組を、岩手県一関市からは当プラットフォーム発の取組である「SDGs×ふるさと納税」について、自治体や民間企業の担当者からお話いただきます。

開催: **10/4 火** 14:00-15:30
申込期限: **9/28 水**

【参加方法】オンライン(Zoom)
【対象】自治体職員＋民間事業者、
金融機関、学術機関等

定員: **500名**

参加申込フォーム: <https://forms.office.com/r/6WTL8nqifQ>

こちらのウェブフォームからお申し込み下さい。



第1部 14:00-14:15

地域課題解決に向けた官民連携とは何か

プラットフォームの概要・官民連携の重要性と課題の言語化手法について

<登壇者> 内閣府地方創生推進事務局審議官 西 経子

第2部 14:15-15:15

自治体・民間事業者両者の目線による官民連携取組事例の紹介

事例発表及びパネルディスカッション

北海道・更別村

デジタル田園都市×官民連携
～更別村SUPER VILLAGE構想～

岩手県・一関市

プラットフォーム発 官民連携事例
～一関市「SDGs×ふるさと納税」～

ファシリテーター

内閣府地方創生推進事務局参事官 谷 浩

第3部 15:15-15:30

プラットフォームウェブサイトを活用した地域課題解決の具体行動

地域課題の登録・発信方法をはじめとした地方創生SDGs官民連携プラットフォームのウェブサイトの活用方法について

<登壇者> 内閣府地方創生推進事務局

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



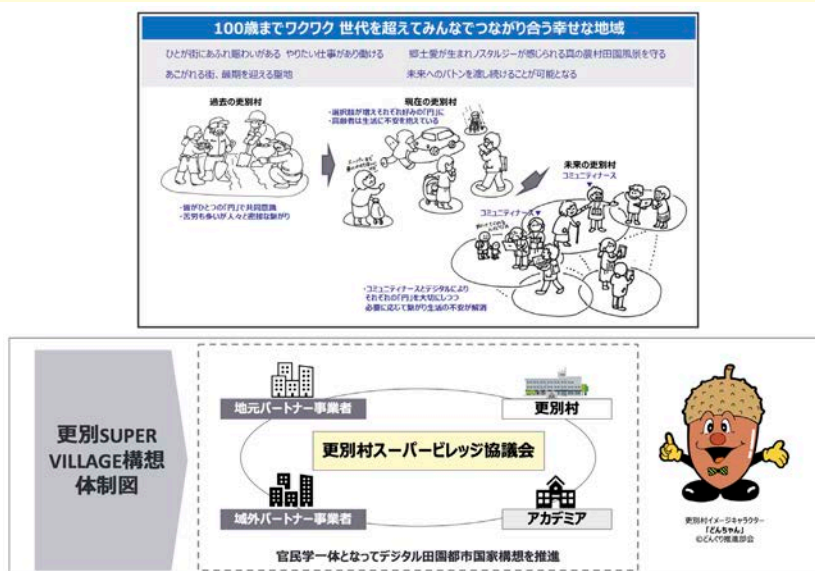
地方創生SDGs
官民連携
プラットフォーム

第2部 14:15-15:15

北海道 更別村

自治体・民間事業者両者の目線による官民連携取組事例の紹介 デジタル田園都市×官民連携 ～更別村SUPER VILLAGE構想～

更別村では、スーパーシティ構想を策定し、今年度、デジタル田園都市構想タイプ3に採択された。これから人口約3,000人の小さな村が、地元企業と大企業が連携してデジタル化を進めることになる。地元企業は、デジタルのノウハウが少ない中でも大企業と連携しデジタルによる地域活性化を担う。SUPER VILLAGE構想での、官民連携による事業内容、地元企業と大企業との連携手法をお伝えします。



岩手県 一関市

プラットフォーム発 官民連携事例 ～一関市「SDGs×ふるさと納税」～

・課題として「ふるさと納税のPRと合わせて市及び市内事業者のSDGsの取組を情報発信」、「ふるさと納税をSDGsに沿った支援に活用する具体的な取組の検討」を登録、提案を受けた。
・「SDGs×ふるさと納税」の取組に賛同する寄附者からのふるさと納税返礼分相当額を原資として、全国の子ども食堂に一関市の特産品(主に余剰分や訳あり品の農産物など)を提供。

SDGsに取り組みながら、全国の子ども食堂を支援します

